

社会変化を先取りし、地域経済や地域社会の活性化に貢献します。



《活動内容》

社員から食品や日用品の寄付を募り社内で取りまとめ、母子生活支援施設や児童養護施設、おかしき子ども食堂・みんなの食堂連絡協議会“わーくる”に加入している子ども食堂など必要としている団体へ寄付しています。



業務課 菅沼チーフにお話を伺いました

◆活動のきっかけは何ですか

弊社では、地域貢献活動として数年前から里山整備やガーデンボランティア・イベントのお手伝い等に取り組んでおります。しかし昨年よりコロナウィルス感染拡大の為、ほとんどのイベントなどは中止となり、交流を行いながらのボランティア活動は出来なくなってしまいました。交流せずともできる地域貢献活動ということで交通安全活動を実施しましたが、コロナ渦でも何か他に地域に貢献出来ることがないかと模索し、社員がそれぞれ家から余分な食品や日用品を持ち寄り、必要としている人に届けることができるフードドライブならばすぐに取り組みことが出来るのではと思ったことがきっかけです。

◆活動をする際に心がけていることを教えてください

フードドライブとして開始を決めましたが、食品だけではなく日用品も必要としている方々がいるということを知り、日用品も集めました。このような時期だからこそ、困っているところに自分たちができることをやっいていこうと心がけています。今後も引き続き、地元地域の方々との交流が出来る地域貢献活動を実施できればと考えております。

◆活動の効果はありましたか

今回の活動で食品や日用品を必要としている方がいることを知ることが出来ました。市内に児童養護施設や母子生活支援施設、こども食堂などがあることを知らない社員も賛同し、食品や日用品を取りまとめ、寄贈させて頂くことが出来ました。直接触れ合う活動ではなくても、この活動で喜んでくださる方々がいることが実感でき嬉しく思います。

◆支援を受けた団体からの声

- たくさんの方からご支援をいただき嬉しいです。
- とても助かりました。ありがとうございました。
- 提供してくださった方の心遣いに感謝しています。

